

令和3年度
(2021年度)

総合政策部の取り組み

<部長の方針・考え方>

新しい生活様式による新たな価値観やAIの普及など社会状況が大きく変化する中、どのような状況にも対応できる持続可能な行財政運営の確立とまちの魅力向上をめざし、ICTの活用を推進するとともに、EBPM(根拠に基づく政策立案)の手法を取り入れた施策展開に取り組みます。

- ①市民目線で考えることの徹底
- ②積極的なICTの活用
- ③様々な社会変化に対応できる施策展開
- ④より効率的・効果的な業務執行に向けた機能的で柔軟な執行体制の確立

<部の構成>

企画政策室
財政課
行革推進課
ICT戦略課

<主な担当事務>

- (1)市の政策、予算の編成、財政に関する事務
- (2)行政評価・行政改革に関する事務
- (3)マーケティングに関する事務
- (4)ICTに関する事務

具体的な取り組み：EBPM（根拠に基づく政策立案）の手法を取り入れた施策展開

客観的・科学的な数値データ等エビデンス（根拠・証拠）に基づき、各施策目標の達成に向けた効果的な事務事業の選択、類似事業の集約等を図り、財源の最適な配分を行うことで、より質の高い行財政運営に取り組んでいきます。また、市民への説明責任を果たし、職員におけるEBPMの意識を醸成していくため、エビデンスに基づく政策形成の可視化に向けて取り組みます。

さらに、事務事業実績測定において、各事務事業に設定したロジックモデル※及び到達目標（指標）に基づき、より確度の高い効果測定を行うとともに、測定結果を活用し、既存事務事業の廃止を含めた見直しにも取り組みます。

※ロジックモデル … ある事務事業がその目的を達成するに至るまでの論理的な因果関係を示したもの。

具体的な取り組み：デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

デジタル技術を活用し、浸透させることで、市民の利便性の向上と合わせ、市役所業務の効率化を図り、人的資源をさらなる行政サービスの向上につなげる取り組みを進めます。

そのため、行政サービスの予約や申込など電子申請の拡充、窓口相談等来庁予約サービスの利用拡大に向けた取り組みを進めるとともに、転入等に係る窓口手続きの電子申請システム、市税等のキャッシュレス決済の導入に向けて取り組みます。あわせて、DXに関する職員の知識向上のため、DXフェローによる職員研修を実施します。

なお、市民へ直接対応する窓口業務等については、「ICT導入」に加え「アウトソーシング」「直営」のベストミックス（最適化）を図る観点から、他市事例やコスト比較、市駅における行政サービスの再編などを踏まえ、さらなる検証を行います。

また、住民異動届や税の申告など、自治体共通の行政手続きに係る情報システムについて、全国標準化・共通化が進められているため、当該システムの次期更新に向けて、標準システムの導

入を前提とした検討を行います。

具体的な取り組み：公民連携による地域の活性化

昨年9月に設置した「公民連携プラットフォーム」による企業や大学などとの連携を組織横断的に推進することにより、企業や大学などの新たな技術や柔軟なアイデアを幅広く活用します。また、東部地域の活性化や市駅周辺再整備をはじめとする市の重要課題の解決及び魅力の向上に積極的に繋がります。

具体的な取り組み：SDGs（持続可能な開発目標）「ジブンゴト」プロジェクト

本市施策のSDGsへのつながりの意識、SDGsの「ジブンゴト」の取り組みなど、市内全域に浸透及び定着が図られるよう、取組方針を策定します。また、SDGsの達成に向けた取り組みが持続的に発展するよう、「担い手の育成」に主眼を置き、様々なステークホルダーとの連携により取り組んでいきます。

具体的な取り組み：公共施設マネジメントの推進

今後老朽化に伴い維持管理が懸念される公共施設について、「枚方市公共施設マネジメント推進計画」及び「個別施設計画（総合編）」に基づき、施設の「長寿命化」を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、EBPMの観点から「複合化」「集約化」などを進め、最適な施設配置を実現できるよう、公共施設マネジメントを全庁横断的に推進します。

令和3年度は、施設の方向性を決定するための施設評価に引き続き取り組むとともに、評価項目の見直し等の検討を進めるなど、施設総量の最適化に向けた取り組みを進めていきます。

具体的な取り組み：スマートフォンを活用した情報発信力の強化

市民等が持つスマートフォンやタブレット等で様々な情報を提供できるサービスを展開するため、各種行政情報を本人の興味・関心のあるものを優先的に配信する機能や、災害時には災害支援情報メニューに切り替えを行い、災害に関連する情報が確認できる防災アプリとしての機能等を搭載した、スマートフォンアプリの提供を行い、情報発信力の強化を行います。